

令和8年度当初予算

結を力に、次の10年をつくる熊本

上質な生活都市の実現に向けて、令和8年度アクションプランにおける4つの重点事項と、第8次総合計画における8つのビジョンを柱に予算を編成しました。

予算の概要

令和8年度一般会計当初予算規模は、4,378億円で、前年度比+185億円 の増(伸び率+4.4%)。*過去最大の予算規模。



歳入(一般会計)予算の内訳

歳出(一般会計)予算(目的別)の内訳

詳しくは、こちら▶

当初予算の比較

(単位:億円)

区分	令和8年度	令和7年度	増減額	伸び率
一般会計	4,378	4,193	+185	+4.4%
特別会計	2,531	2,468	+63	+2.5%
企業会計	961	903	+58	+6.4%
合計	7,870	7,564	+306	+4.0%

*四捨五入の関係で、足し上げた数値の合計や差し引きの数値が一致しない場合がある。

一般会計

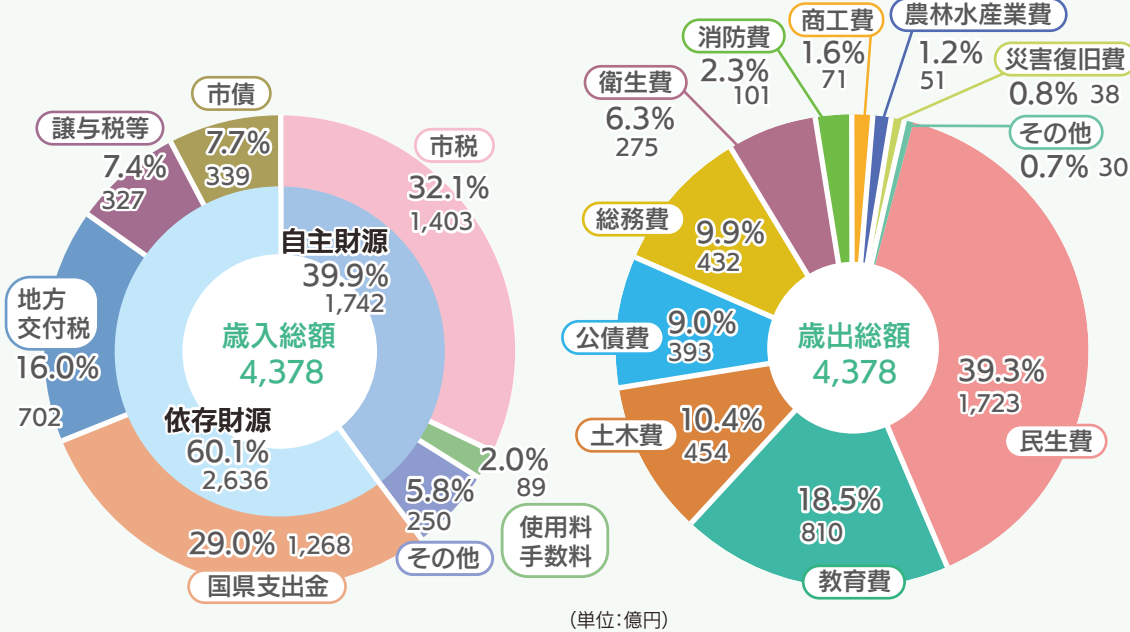
福祉、教育、道路・公園整備など、市の基本的な経費を経理する会計

特別会計

特定の事業を行うために、特定の歳入・歳出を一般会計と区別して経理する会計

企業会計

原則、民間企業と同じように、サービスの提供で収益を上げ、その利益で経費が賄われる会計



予算の重点事項と主な取組

災害への備えと対応力の強化(13億円)

指揮室および水防本部の環境整備強化経費 1億2,800万円

災害時に迅速な対応を行うため、被害状況をリアルタイムで映像伝送できるよう映像共有システムの改修を行います。



学校体育館等への空調設備設置 1億2,190万円

近年の猛暑により、体育館での活動に際して熱中症などの健康被害を引き起こす恐れが高まっていることから、子どもたちの安全な教育環境の確保に向け体育館等の空調設置の設計を実施します。

また、体育館等は災害時に避難所としても使用されることから、防災力の向上にもつながります。

総合的なこども施策の推進(725億円)

地域で子育て応援事業 4,700万円

子育て応援アプリ「くまっと」の電子クーポンを活用し、地域での子育て支援促進と子育て世帯の経済的・精神的負担の軽減を図ります。

こどもの性被害防止に向けた取組 5,498万円

児童福祉施設等における性被害の未然防止・早期発見のための環境整備や巡回点検等を実施します。



交通渋滞の解消および公共交通施策の加速化(132億円)

熊本西環状道路整備経費 70億2,800万円

砂原工区早期完成に向けた用地取得や工事等の整備を促進します。



公共交通の新たなマネジメント組織(運輸連合等)の設立検討経費 3,150万円

持続可能な地域公共交通の実現に向けた新たなマネジメント組織(運輸連合等)の設立検討を行います。

半導体関連企業の進出に伴う対応(13億円)

台湾における企業誘致活動等の実施 2,042万円

台湾とのさらなる交流促進に向け、地場企業の販路拡大支援や現地での企業誘致活動を強化するためのネットワーク構築等を図ります。

また、スタートアップカンファレンスへの出展等を通じたスタートアップや外国人起業家の誘致等にもさらに注力します。

白川中流域かん養推進経費 9,090万円

熊本地域の重要なかん養域である白川中流域(菊陽町、大津町等)において水田湛水を行う農家に助成金を交付し、地下水かん養を推進します。

